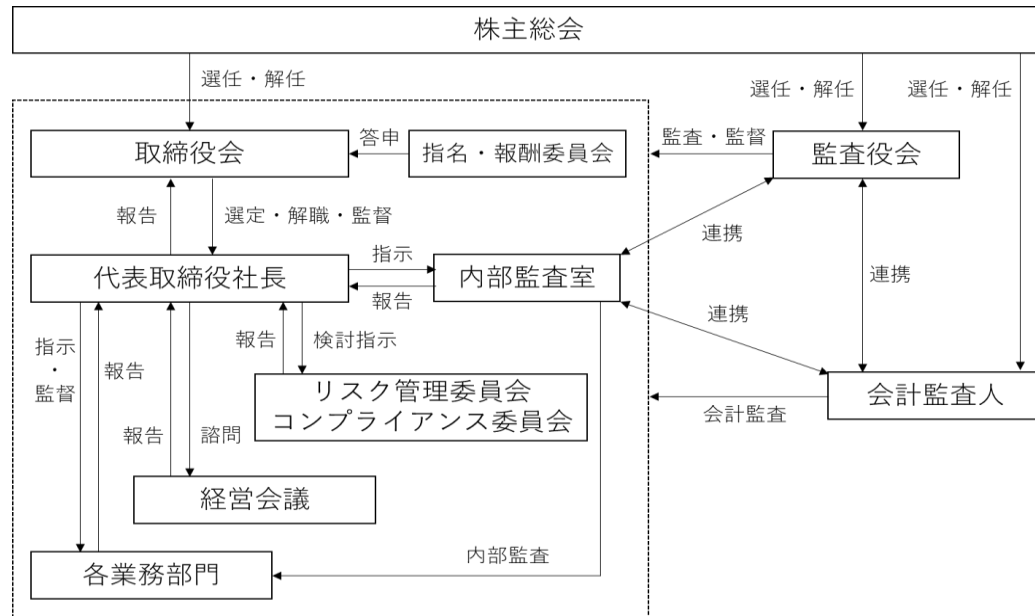
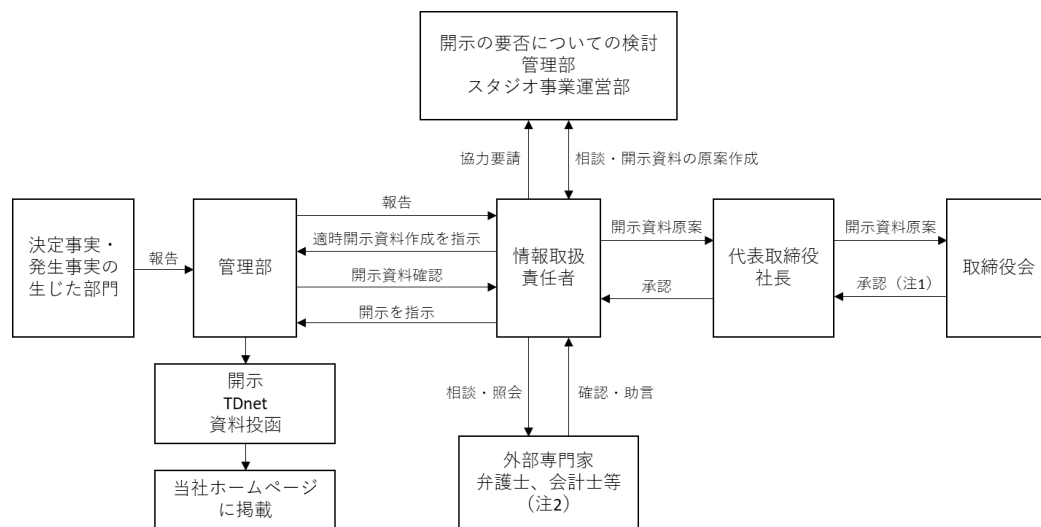


【コーポレートガバナンス体制（模式図）】



【適時開示体制（模式図）】

○ 決定事実・発生事実に関する情報の適時開示フロー



(注1) 開示に緊急性を要する発生事実の場合には、取締役会によらず、情報取扱責任者が代表取締役の了承を得ることにより開示できるものとするが、取締役会の事後承認を要する。

(注2) 必要に応じて開示内容について取引所、金融庁、弁護士、会計士などの外部専門家に照会又は確認を行う。

## ○ 決算情報の適時開示フロー

